

2022年7月14日

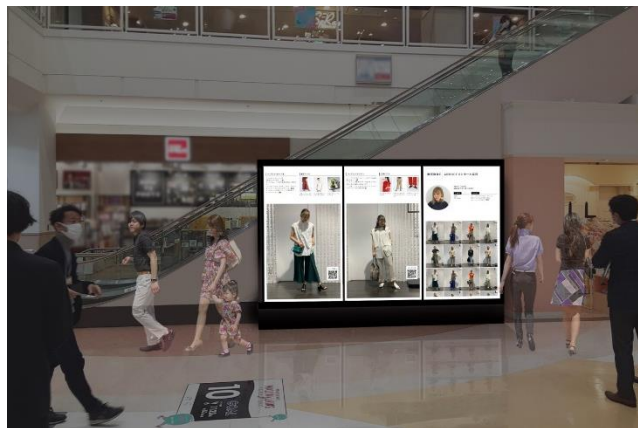
イオンモール株式会社
株式会社バニッシュ・スタンダード
ピーディーシー株式会社

～スタッフDXアプリケーションサービスを活用した新たな取り組み～
**「デジタルサイネージを活用した専門店スタッフによる
おすすめ商品やコーディネート提案」の配信を開始**

イオンモール株式会社と株式会社バニッシュ・スタンダード（以下、「バニッシュ・スタンダード」）、ピーディーシー株式会社（以下、「PDC」）は、バニッシュ・スタンダードが提供するスタッフDXのアプリケーションサービス「^{スタッフ}STAFF ^{スタート}START」※を活用し、全国のイオンモールで働く専門店スタッフが発信するおすすめ商品やコーディネート提案などを、館内のデジタルサイネージで配信する取り組みを開始します。

本取り組みは、SNSのフォロワーを多数抱えるインフルエンサー販売員や、EC上でも売上を拡大するスタッフなど、「STAFF START」を通じて、全国のイオンモールに出店する専門店で働く優秀なスタッフインフルエンサーを可視化。PDCが提供するコンテンツ管理プラットフォーム「^{ワンゲート}OneGATE」※²を用いて、デジタルサイネージに配信されます。

ご来店されたお客さまはその情報をもとに、実際に専門店を訪れ、お買い物を楽しむことが可能となります。今後も三者は緊密に連携し、DXを通じて、お客さまの利便性向上とカスタマーエクスペリエンス（CX）の最大化に取り組んでまいります。



※画像はイメージです

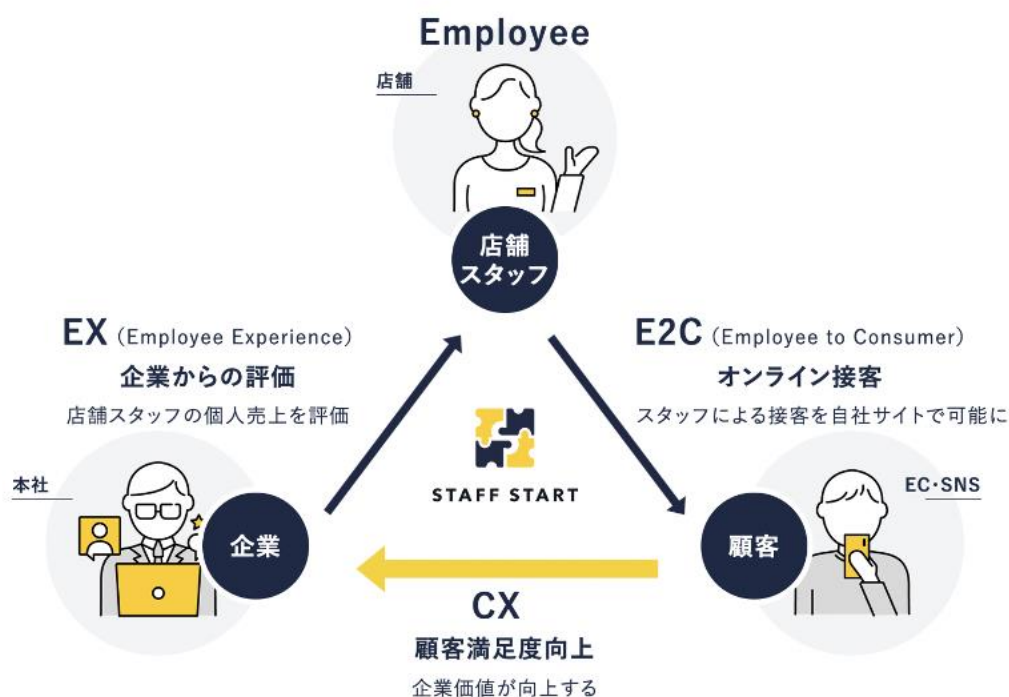
■**本サービスの導入モール（予定）**

- ・イオンモール成田（2022年7月15日）
- ・イオンモール宮崎（2022年9月）、イオンモールつくば（2022年10月）

※今後も順次導入モールを拡大してまいります。

以上

※【STAFF STARTについて】



「STAFF START」は、店舗に所属するスタッフをDX化し、自社ECサイトやSNS上でのオンライン接客を可能にするStaff Techサービスです。導入しているアパレル企業で最も利用されている「コーディネート投稿機能」は、店舗スタッフが撮影したコーディネート画像に商品情報などを紐づけてECサイトやSNSに投稿する機能で、その投稿を通じて商品紹介やコーディネート提案といった接客対応を行うことができます。また、スタッフの投稿を通じて達成されたEC売上は可視化され、スタッフ個人や所属する店舗の実績として評価に利用されています。現在、利用ブランド数はアパレルや化粧品ブランドを中心に1,700を超え、2021年1月から2021年12月の間に「STAFF START」で作成されたコンテンツを経由した流通総額は、1,380億円を達成しました。

「STAFF START」の主な機能

- **コーディネート投稿機能**：店舗スタッフが撮影したコーディネート写真に商品情報を紐づけ、ブランドの自社ECサイトやSNSなどに投稿する機能
- **スタッフレビュー機能**：店舗スタッフが商品についてのレビュー（評価・コメント）を作成し自社ECサイトやSNSに投稿できる機能
- **PLAY機能**：店舗スタッフが商品の使用感や使用プロセスなどを撮影した動画に商品を紐付け、自社ECサイトやSNSに投稿できる機能
- **まとめ機能**：店舗スタッフが、店舗でショーウィンドウをつくりあげるように、自社ECサイト上でテーマ設定から記事などのコンテンツを作成できる機能
- **QRメモ機能**：店頭で接客する店舗スタッフが買い回り中の顧客に対し、検討している商品のECサイト上での情報をQRコードで共有することができる機能
- **バイヤー機能**：バイヤーやMD（マーチャンダイザー）などが販売を検討しているサンプル品の情報を販売スタッフに共有し、現場の販売スタッフが「売れそう」か「売れなそう」かを評価できる機能

※2 【OneGATEについて】

散材しているコンテンツやデータを集約し、WEBやデジタルサイネージなどの自社メディアを強化させるためのコンテンツ配信・メディア管理・APIデータ連携・分析のスマートな運用を実現するメディアプラットフォームです。

OneGATEプラットフォーム

施設運営情報を一括管理し、データによるコンテンツの自動配信を実現。

外部データによる表示コンテンツの最適化・自動配信や、施設内のテナント、商品、顧客など、様々な情報を集約し、施設運営の情報資源の一元化を可能にします。

